

競技注意事項

1. 規則について

本大会は原則として以下の規則および本大会競技注意事項により実施する

- 1) IFSC 国際競技規則
- 2) 国民体育大会山岳（クライミング）競技規則

2. 競技場使用上の注意

- 1) 荷物は指定された場所において、各大学で責任を持って管理すること。また、貴重品類は各自で保管し、万一のことがあっても主催者側が責任を負うことはない。
- 2) 競技場内の全ての電源の使用を禁止する。

3. ユニフォームについて

『ユニフォーム規程』を参照すること。これらの基準に違反した場合は、当該チームの全選手に対して警告処分（イエローカード）を下す。

尚、2部に出場する選手に対しては本規程を適用しないが、可能な限り学生競技者としてふさわしいチームユニフォームを着用して出場することが望ましい。

4. 選手交代について

エントリー後の選手変更は代表者会議前まで認める。尚、選手交代は疾病、傷病等特別な場合のみ認める。

6. 競技について

- 1) 1部および2部の競技は合同で行う。
- 2) 競技時間は、1面2課題につき予選、決勝ともに6分とする。
- 3) 予選、決勝ともに4課題とする。
- 4) 決勝進出チーム数は、1部・2部合わせて男女各6チームとする。尚、各部最低1チームは決勝に進出できるものとし、1部および2部の参加チーム数の割合によって決勝進出チームの配分を決定する。

例：男子出場23チーム中、1部16チーム、2部7チームの場合

$$16 \div 23 \times 6 = 4.173 \dots \quad 7 \div 23 \times 6 = 1.826 \dots$$

男子1部決勝進出チーム数 4

男子2部決勝進出チーム数 2

- 5) 予選はIFSC国際競技規則による予選・準決勝方式、決勝はIFSC国際競技規則による決勝方式を採用する。

9. 表彰について

- 1) 男子1部総合優勝校及び女子1部総合優勝校に総合優勝杯を授与する。
- 2) 男子及び女子の1位の入賞チームにはメダルと賞状、2位および3位の入賞チームには賞状を授与する。
- 3) 表彰を受ける際は、原則として正装を着用すること。
- 4) 代理表彰は一切認めない。

10. 対校得点及び順位

- 1) 対校得点は、男子及び女子の各種目1位24点から8位3点まで3点刻みとする。
同順位により、対校得点を割る場合には小数計算（ただし、同順位が小数計算で算出できない場合は分数計算とする）を行う。その計算は成績集計員が行う。
- 2) 優勝校は最多得点校1校とする。最多得点校が2校以上ある場合は、いずれかの種目でより

上位に入賞したチームが所属する大学が上位とする。

3) 上記2) によって優勝校が決定しない場合は、本協会理事会が決定する。

4) 2位以下の順位は得点順とし、同得点の場合は2) に準じて決定する。これで決定しない場合は、同順位とする。

11. 抗議供託金について

本大会の抗議供託金は、1件につき5,000円とする。

12. その他

1) 競技運営上、多少の競技日程の変更をする場合がある。

2) 盗難・紛失について

主催者側で預かった物品に関しては一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。(遺失物は大会本部で管理する)。

3) 競技中に不測の事態が発生した場合は大会本部の指示に従うこと。その他、不明な点は問い合わせること。